

校長室だより 第14号



校長 瀧 俊彰

今年度のまとめと来年度への準備

いよいよ三学期が始まりました。三学期は最も短い学期で、三月までの月日の経つのが早いと言われています。昔からそれを次のような言葉で表されています。

「1月 行く 2月 逃げる 3月 去る」

そして、この短い三学期は今年度のまとめと来年度への準備の時期となります。

三年生は自分自身の進路を決定していくといういまだ経験したことのない大きな目標があります。自分自身の進路選択です。決して悔いのないようにしてほしいものです。私立の出願・入試・発表、公立の出願、受験、そして卒業式と忙しい日々となりますが、流れに負けないようにしてください。そのためにはけっしてあせらず、イライラせず、楽しんで欲しいものです。先生方・友達・後輩といい思い出を作れるように残り少ない中学校生活を過ごして、その先にある達成感を味わってください。二年生は四月から最上級生となり、葛城中学校の看板を背負うこととなります。そのために学校の中心となり活躍できるようにこの三学期はいろいろな力をつけてください。一年生は四月になれば後輩が入学してきます。十分に中学校生活に慣れてきているとは思いますが先輩として活躍できるようになるためにはこの三学期は大切な学期となります。

さて、先日箱根駅伝が行われました。青山学院大学が見事に三連覇を達成しました。首位を独走していましたが7区の選手が途中で異変があり苦しい走りとなりましたが襷（たすき）を何とか8区の選手に渡すことができました。部員全員の思いがこめられた、汗のしみ込んだ襷であったことでしょう。全員の思いのこもった襷は見事に1位でゴールインしました。葛城中学校の襷も3年生から2年生へ、2年生から1年生へ、1年生から新入生へしっかりと受け渡ししてくれるものと確信しています。4月（来年度）からの充実した日々のために。

岸和田市立葛城中学校 平成29年1月10日